



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月13日

上場会社名 グローブライド株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7990 URL <https://www.globeride.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 鈴木 一成  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員管理本部長 (氏名) 谷口 央樹 (TEL) 042-475-2115  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月26日 配当支払開始予定日 2026年6月5日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家 向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	126,956	2.4	6,501	△0.1	7,184	10.7	5,409	13.1
2025年3月期	123,983	△1.6	6,508	△13.2	6,492	△22.5	4,783	△14.3

(注) 包括利益 2026年3月期 8,368百万円 (△1.5%) 2025年3月期 8,491百万円 (0.1%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	240.06	—	8.6	6.2	5.1
2025年3月期	208.10	—	8.3	5.8	5.2

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	119,631	64,929	54.1	2,966.82
2025年3月期	113,957	61,268	53.5	2,654.34

(参考) 自己資本 2026年3月期 64,673百万円 2025年3月期 61,019百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	8,033	△2,992	△4,617	11,850
2025年3月期	2,042	△4,186	1,011	11,470

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	40.00	—	40.00	80.00	1,839	38.4	3.2
2026年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00	2,015	37.5	3.2
2027年3月期(予想)	—	50.00	—	50.00	100.00		39.6	

3. 2027年3月期の連結業績予想 (2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	69,000	5.2	5,000	2.2	4,800	△5.8	4,000	1.8	183.50
通期	134,000	5.5	7,000	7.7	6,400	△10.9	5,500	1.7	252.31

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	22,800,000株	2025年3月期	24,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	1,001,053株	2025年3月期	1,011,324株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	22,533,783株	2025年3月期	22,984,996株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	64,010	8.2	△240	—	2,526	1.6	2,453	6.6
2025年3月期	59,181	1.3	△515	—	2,486	△37.4	2,300	△8.7
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	108.87		—					
2025年3月期	100.10		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	71,511		28,842		40.3	1,323.11		
2025年3月期	69,816		29,171		41.8	1,268.97		

(参考) 自己資本 2026年3月期 28,842百万円 2025年3月期 29,171百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 経営方針 .....	3
(1) 会社の経営の基本方針 .....	3
(2) 目標とする経営指標 .....	3
(3) 中長期的な会社の経営戦略 .....	3
3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
4. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	13
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の拡大を背景に、緩やかな景気回復基調が見られるものの、原材料価格やエネルギー価格の高騰、円安による物価上昇に伴う消費マインドの停滞により、依然として先行き不透明な状況が続いております。海外においては、欧米を中心に緩やかな回復が見られてきた一方で、ウクライナ情勢や中東情勢の地政学的リスク及び中国経済の景気低迷に加え、米国の通商政策等の影響から先行きに不透明感が増す状況となりました。

こうした情勢の下、当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市況は、エネルギー価格の高騰や物価高による家計への負担増等の影響を受けつつも、市況は緩やかに回復し、市場在庫の状況も落ち着きを見せ始めています。

そのような中、当社グループにおきましては、ライフタイム・スポーツ・カンパニーとして、自然とスポーツを愛する皆様に、魅力ある製品と質の高いサービスの提供を行った結果、当連結会計年度におきましては、売上高は1,269億5千6百万円（前期比2.4%増）となりました。利益面におきましては、増収及び原価改善による売上総利益の増加の一方で、販売費及び一般管理費が増加したこと等により、営業利益は65億1百万円（前期比0.1%減）となり、経常利益は外貨建債権の評価益の増加等により71億8千4百万円（前期比10.7%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は54億9百万円（前期比13.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。なお、各セグメントの売上高はセグメント間の内部売上高及び振替高を含んでおります。

#### ①日本

日本地域におきましては、エネルギー価格や物価の高騰が家計の可処分所得に影響を及ぼしている状況から、アウトドア・スポーツ・レジャーの市況は依然足取りの重い状況となっております。そのような中、当社グループは、フィッシングではスピニングリール「SALTIGA」、「CERTATE」、バス用ロッド「STEEZ」、ゴルフでは「ONOFF LADY」、「ONOFF KURO」などお客様にご満足いただける新製品の投入とサービスの提供を行ってまいりました結果、売上高は869億5千9百万円（前期比6.3%増）、セグメント利益は56億2千9百万円（前期比24.8%増）となりました。

#### ②米州

米州地域におきましては、関税政策の影響等もあり、先行き不透明な状況にありますが、市況は緩やかな回復傾向にあります。そのような中、米国市場向けには「TATULAシリーズ」を始めとしたバスフィッシング用品や海釣り用品を中心に販売拡大の取り組みを行った結果、売上高は137億2千5百万円（前期比2.9%増）となりましたが、関税コストや販売費及び一般管理費が増加したことにより、1億6千9百万円のセグメント損失（前期は3千9百万円の利益）となりました。

#### ③欧州

欧州地域におきましては、国ごとの情勢にばらつきはあるものの、市況は緩やかに持ち直しの動きが見られます。そのような中、引き続き各地域のニーズに合った製品の投入等を行った結果、売上高は170億4千5百万円（前期比4.6%増）、セグメント利益は6億8千3百万円（前期比2.7%増）となりました。

#### ④アジア・オセアニア

アジア・オセアニア地域におきましては、国ごとの社会経済情勢にはばらつきが見られる中、中国を中心とした中華圏の市況は足取りが重い一方で、東南アジアの市況は回復傾向にあります。そのような中、当社グループにおきましては、日本製の高級品や現地専用品を中心に売上拡大に取り組んでまいりました結果、売上高は521億6千1百万円（前期比3.7%増）となりましたが、セグメント利益は48億4千6百万円（前期比5.6%減）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の資産合計は1,196億3千1百万円と前連結会計年度末と比べ56億7千3百万円増加しております。これは主に、売上債権と棚卸資産が増加したことによるものです。

負債合計は547億2百万円と前連結会計年度末と比べ20億1千2百万円増加しております。これは主に、借入金が増加したことによるものです。

純資産合計は649億2千9百万円と前連結会計年度末と比べ36億6千1百万円増加しております。これは主に、親会社株主に帰属する当期純利益を計上したこと及び保有株式の時価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が増加したことによるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ3億7千9百万円増加し、118億5千万円（前連結会計年度末は114億7千万円）となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益を計上したことにより、80億3千3百万円の収入（前連結会計年度は20億4千2百万円の収入）となりました。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備や新製品生産用金型を中心とした設備投資を行ったことから、29億9千2百万円の支出（前連結会計年度は41億8千6百万円の支出）となりました。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得等により、46億1千7百万円の支出（前連結会計年度は10億1千1百万円の収入）となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、国内外の経済は緩やかな成長が見込まれるものの、原材料価格・エネルギー価格の高騰や地政学的リスクの高まり、米国通商政策の動向、中国経済の停滞等、引き続き先行き不透明な状況となっております。当社グループの属するアウトドア・スポーツ・レジャー業界の市場環境も、物価高や金利高等の影響による消費者の生活防衛意識の高まりを受けつつも、足下の市況は着実な回復傾向にあります。このような中、次期業績見通しにつきましては、連結売上高1,340億円（前期比5.5%増）、連結営業利益70億円（前期比7.7%増）、連結経常利益64億円（前期比10.9%減）、親会社株主に帰属する当期純利益55億円（前期比1.7%増）を予想しております。

なお、中東情勢による業績への影響については、現時点で不透明な要素が多く、本業績見通しには織り込んでおりません。中東情勢の状況の変化において、開示すべき重大な影響が見込まれる場合には速やかに公表します。

当社グループは「収益構造の革新」を推進し、持続的に成長可能な事業基盤の構築と筋肉質な経営体質への転換を図るべく、グループを挙げて取り組んでまいります。

2. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針

当社グループは、「Feel the earth. ー地球を感じ、生きていく。ー」をスローガンに、地球を舞台に、スポーツを通じ、人生の豊かな時間を提供する「ライフタイム・スポーツ・カンパニー」をビジョンとして、自然とスポーツを愛する世界中の人々に貢献してまいります。

(2) 目標とする経営指標

当社グループは、2024年5月に2026年度を最終年度とする「中期経営計画2026」を発表しましたが、事業環境等の外部環境の変化、及び業績動向や中長期的な成長に資する新棟建設計画（みらいフィールドプロジェクト）等の内部環境の変化を踏まえ、新たに「中期経営計画2030（2026年度～2030年度）」を策定し、最終年度（2030年度）の到達目標を以下の通り設定いたしました。

	2027年3月期 (当初目標)		2031年3月期 (新目標)
売上高	1,400億円	➤	1,600億円
営業利益	100億円		160億円
株主還元	一株当たり配当金100円 配当性向30%以上を維持し、 安定的かつ継続的な増配を 実施する。		総還元性向50% 期間を通じて50%を目安と し、安定的かつ継続的な増配 を実施する。
ROE	12%以上		12%以上
PBR	継続して1.0倍以上		継続して1.0倍以上

(3) 中長期的な会社の経営戦略

今後も不安定な世界情勢や物価高、金利高が続くことが予想されますが、自然志向や健康志向が世界的に広がりを見せる中で、フィッシングをはじめとしたアウトドア・スポーツ・レジャーの市場は着実に成長するものと予想されます。当社グループは、自然とスポーツを愛する人々に貢献するために、ライフタイム・スポーツ（人生を豊かにするスポーツ）の提案を続け、一層の躍進に挑戦してまいります。また当期末においては当社の株価純資産倍率(PBR)は依然1倍を下回っており、資本コストや株価を意識した経営の実現に向け、収益性の一層の向上を図るなど、経営意識を転換する必要性を再認識しております。今般、目標とすべき指標を見直し、更なる企業価値向上を目指してまいります。

事業別戦略や企業価値向上に取り組む内容については、別途開示いたしました「中期経営計画の見直しに関するお知らせ」をご参照ください。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの財政状態や経営成績を表すために一部の会計基準が日本基準とIFRSでは異なりますが、現在のところは日本基準が妥当であると考えております。したがって、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する予定であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,299	13,025
受取手形及び売掛金	13,848	15,581
電子記録債権	385	797
商品及び製品	33,126	34,866
仕掛品	4,658	4,501
原材料及び貯蔵品	4,424	4,836
その他	4,874	5,206
貸倒引当金	△384	△728
流動資産合計	73,233	78,086
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	20,061	20,545
減価償却累計額	△10,786	△11,472
建物及び構築物（純額）	9,275	9,072
機械装置及び運搬具	18,928	19,461
減価償却累計額	△12,717	△13,917
機械装置及び運搬具（純額）	6,211	5,543
土地	6,030	6,054
リース資産	2,983	3,371
減価償却累計額	△816	△1,082
リース資産（純額）	2,167	2,289
建設仮勘定	1,843	468
その他	19,237	20,454
減価償却累計額	△17,144	△17,981
その他（純額）	2,093	2,473
有形固定資産合計	27,621	25,902
無形固定資産		
その他	1,511	1,478
無形固定資産合計	1,511	1,478
投資その他の資産		
投資有価証券	6,692	9,345
繰延税金資産	2,246	1,792
退職給付に係る資産	243	378
その他	2,448	2,687
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	11,590	14,164
固定資産合計	40,723	41,545
資産合計	113,957	119,631

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,750	5,700
電子記録債務	978	956
短期借入金	13,174	15,173
未払金	4,351	4,348
未払法人税等	442	1,173
賞与引当金	942	946
役員賞与引当金	60	66
その他	3,417	3,770
流動負債合計	29,118	32,136
固定負債		
長期借入金	14,609	13,353
再評価に係る繰延税金負債	915	915
退職給付に係る負債	5,673	5,752
リース債務	1,773	1,915
その他	598	627
固定負債合計	23,570	22,565
負債合計	52,689	54,702
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,184	4,184
資本剰余金	41	-
利益剰余金	45,338	46,868
自己株式	△874	△1,654
株主資本合計	48,689	49,397
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,653	5,532
繰延ヘッジ損益	38	104
土地再評価差額金	1,951	1,951
為替換算調整勘定	6,800	7,728
退職給付に係る調整累計額	△112	△41
その他の包括利益累計額合計	12,330	15,275
非支配株主持分	248	256
純資産合計	61,268	64,929
負債純資産合計	113,957	119,631

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	123,983	126,956
売上原価	77,435	78,587
売上総利益	46,547	48,369
販売費及び一般管理費	40,038	41,868
営業利益	6,508	6,501
営業外収益		
受取利息	128	108
受取配当金	141	182
不動産賃貸料	8	9
為替差益	-	686
受取ロイヤリティー	87	80
その他	545	418
営業外収益合計	911	1,485
営業外費用		
支払利息	502	555
為替差損	132	-
固定資産除却損	92	77
デリバティブ評価損	39	-
その他	161	169
営業外費用合計	928	802
経常利益	6,492	7,184
特別利益		
固定資産売却益	23	3
投資有価証券売却益	38	528
特別利益合計	62	531
特別損失		
固定資産売却損	6	5
投資有価証券売却損	0	0
減損損失	6	522
特別損失合計	13	527
税金等調整前当期純利益	6,541	7,188
法人税、住民税及び事業税	1,511	2,233
法人税等調整額	227	△458
法人税等合計	1,738	1,775
当期純利益	4,802	5,413
非支配株主に帰属する当期純利益	19	3
親会社株主に帰属する当期純利益	4,783	5,409

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	4,802	5,413
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	160	1,879
繰延ヘッジ損益	19	66
土地再評価差額金	△26	-
為替換算調整勘定	3,609	937
退職給付に係る調整額	△74	70
その他の包括利益合計	3,689	2,954
包括利益	8,491	8,368
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	8,461	8,354
非支配株主に係る包括利益	30	13

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,184	27	42,279	△881	45,609
当期変動額					
剰余金の配当			△1,723		△1,723
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,783		4,783
自己株式の取得				△3	△3
自己株式の処分		13		9	23
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	13	3,059	6	3,079
当期末残高	4,184	41	45,338	△874	48,689

	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証 券評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,492	18	1,977	3,201	△38	8,652	226	54,488
当期変動額								
剰余金の配当								△1,723
親会社株主に帰属する 当期純利益								4,783
自己株式の取得								△3
自己株式の処分								23
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	160	19	△26	3,598	△74	3,678	21	3,700
当期変動額合計	160	19	△26	3,598	△74	3,678	21	6,779
当期末残高	3,653	38	1,951	6,800	△112	12,330	248	61,268

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,184	41	45,338	△874	48,689
当期変動額					
剰余金の配当			△1,954		△1,954
親会社株主に帰属する 当期純利益			5,409		5,409
自己株式の取得				△2,773	△2,773
自己株式の処分		16		10	26
自己株式の消却		△1,983		1,983	-
利益剰余金から資本剰余金への振替		1,925	△1,925		-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△41	1,529	△779	708
当期末残高	4,184	-	46,868	△1,654	49,397

	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算調整 勘定	退職給付に係 る調整累計額	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	3,653	38	1,951	6,800	△112	12,330	248	61,268
当期変動額								
剰余金の配当								△1,954
親会社株主に帰属する 当期純利益								5,409
自己株式の取得								△2,773
自己株式の処分								26
自己株式の消却								-
利益剰余金から資本剰余金への振替								-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,879	66	-	928	70	2,945	7	2,952
当期変動額合計	1,879	66	-	928	70	2,945	7	3,661
当期末残高	5,532	104	1,951	7,728	△41	15,275	256	64,929

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	6,541	7,188
減価償却費	4,588	4,532
減損損失	6	522
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△216	301
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5	3
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	24	6
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△140	33
受取利息及び受取配当金	△269	△291
支払利息	502	555
為替差損益 (△は益)	228	△56
有形固定資産売却損益 (△は益)	△17	1
有形固定資産除却損	92	77
売上債権の増減額 (△は増加)	908	△1,701
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,793	△1,002
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△895	△637
仕入債務の増減額 (△は減少)	△5,438	△281
未払金の増減額 (△は減少)	480	229
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△476	267
預り保証金の増減額 (△は減少)	15	△0
その他の営業外損益 (△は益)	△8	△9
投資有価証券売却損益 (△は益)	△38	△528
その他	△17	240
小計	4,084	9,453
利息及び配当金の受取額	269	291
利息の支払額	△539	△554
法人税等の還付額	235	403
法人税等の支払額	△2,015	△1,569
その他の収入	8	9
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,042	8,033

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△690	△1,374
定期預金の払戻による収入	818	1,059
有形固定資産の取得による支出	△3,733	△2,365
有形固定資産の売却による収入	48	14
無形固定資産の取得による支出	△514	△491
投資有価証券の取得による支出	△2	△3
投資有価証券の売却による収入	110	632
貸付けによる支出	△61	△47
貸付金の回収による収入	48	53
その他	△210	△469
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,186	△2,992
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	220,328	240,952
短期借入金の返済による支出	△220,302	△239,780
長期借入れによる収入	8,840	4,900
長期借入金の返済による支出	△5,625	△5,479
自己株式の取得による支出	△3	△2,773
配当金の支払額	△1,720	△1,952
非支配株主への配当金の支払額	△8	△5
その他	△496	△478
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,011	△4,617
現金及び現金同等物に係る換算差額	572	△44
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△560	379
現金及び現金同等物の期首残高	12,031	11,470
現金及び現金同等物の期末残高	11,470	11,850

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に釣用品、ゴルフ用品及びラケットスポーツ用品等を生産・販売しており、国内においては当社及び連結子会社が、海外においては各地域をそれぞれ独立した現地法人が担当しており、取り扱う製品について各地域の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、生産・販売体制を基礎とした地域別セグメントから構成されており、「日本」、「米州」、「欧州」及び「アジア・オセアニア」の4つを報告セグメントとしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	66,195	13,320	16,280	28,186	123,983
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	66,195	13,320	16,280	28,186	123,983
セグメント間の内部売上高又は振替高	15,649	20	14	22,096	37,781
計	81,844	13,340	16,295	50,283	161,764
セグメント利益	4,511	39	665	5,131	10,348
セグメント資産	65,410	8,817	11,654	39,164	125,048
その他の項目					
減価償却費	1,636	40	65	2,281	4,024
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,722	23	130	1,730	3,606

(注) 日本における外部顧客への売上高66,195百万円のうち、33,897百万円は親会社であるグローブライド株式会社によるものとなります。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	欧州	アジア・オセアニア	
売上高					
顧客との契約から生じる収益	66,596	13,707	17,000	29,651	126,956
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	66,596	13,707	17,000	29,651	126,956
セグメント間の内部売上高又は振替高	20,363	18	44	22,509	42,935
計	86,959	13,725	17,045	52,161	169,892
セグメント利益又は損失(△)	5,629	△169	683	4,846	10,990
セグメント資産	66,608	9,315	12,840	41,185	129,950
その他の項目					
減価償却費	1,526	41	75	2,193	3,837
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,032	58	34	1,502	2,627

(注) 日本における外部顧客への売上高66,596百万円のうち、33,499百万円は親会社であるグローブライド株式会社によるものとなります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容 (差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	161,764	169,892
セグメント間取引消去	△37,781	△42,935
連結財務諸表の売上高	123,983	126,956

(単位:百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	10,348	10,990
セグメント間消去及び全社費用(注)	△3,839	△4,489
連結財務諸表の営業利益	6,508	6,501

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(単位:百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	125,048	129,950
セグメント間資産の消去	△29,748	△30,598
全社資産(注)	18,657	20,280
連結財務諸表の資産合計	113,957	119,631

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない本社管理部門に係る資産であります。

(単位:百万円)

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	4,024	3,837	252	331	4,276	4,168
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	3,606	2,627	689	757	4,295	3,385

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,654円34銭	2,966円82銭
1株当たり当期純利益金額	208円10銭	240円06銭

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益金額		
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,783	5,409
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	4,783	5,409
普通株式の期中平均株式数(株)	22,984,996	22,533,783

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	61,268	64,929
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	61,019	64,673
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	22,988,676	21,798,947

(重要な後発事象)

該当事項はありません。